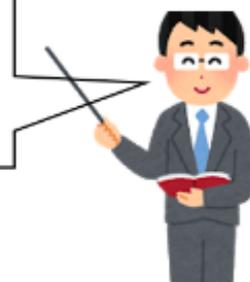


1時間の授業で地理・歴史・現代社会に関する力を鍛えることもあります。「県内の伝統や文化、先人の働き」を例に紹介します。



次の場面は「淀川治水工事のために土地を手放さなければならなかった人々は、どのような思いだったのだろう。」で話し合う様子です。



川の流れから氾濫しやすい場所だから仕方ないよ。

ご先祖さまから受け継いできた場所を手放すのは、つらいはずだよ。

洪水がなくなるから、多くの人々の生活が守られるよ。



対話している内容は地理的・歴史的・現代社会的な内容です。

このように、小学校の社会科の学習では、地理的(位置や空間)に考えたり、歴史的(時期や時間)に考えたり、現代社会的(人々の生活との関連)に考えたりしているのです。



今回は、5年生を例に紹介します★

4年生の学習を例に(1時間の授業でも地理・歴史・現代社会に関する力は育まれる)